

小規模事業所のための

職場研修の 手引

平成26年11月



この手引を利用される皆様へ

住み慣れた身近な地域でのケアや地域社会における共生の実現が求められる中、地域に根ざした事業を展開する福祉施設・事業所は、その役割がますます重要になるとともに、よりよいサービスの提供が期待されます。そして、利用者や家族へのサービスの質を向上させていくためには、サービスを提供する職員の育成・定着が欠かせません。

しかし、職場での人材育成の環境が整備されている福祉施設・事業所は決して多くありません。特に、少ない人員で運営されている小規模な事業所においては、人材の育成・定着の必要性を痛感していても、日頃の業務との兼ね合い等から、十分に対応できていないのが実情です。

一方で、小規模な事業所には「関係する職員の数少なく、事業所の活動理念を職員に浸透しやすい」「職場内のコミュニケーションが円滑なため、情報や問題意識を共有しやすい」といった少人数ならではの強みがあります。このような強みを活かした人材育成が実を結べば、小規模な事業所だからこそ可能な、きめ細やかなサービスが実現できるのではないのでしょうか。

これまで都では、福祉施設・事業所における人材育成を進めるため、東京都福祉人材センター研修室等と連携し、身近な地域での研修実施や職場内集合研修に向けた支援を行ってきました。本書は、小規模な事業所が自らの手で研修の企画・運営ができるよう、これまでの成果を反映し、職場研修づくりの手順を一からまとめたものです。ページの順に沿って取り組み、作成例や付録の様式を活用していただくことで、専門的な知見に裏付けられた体系的な職場研修をつくり上げることができます。

本書をご覧になられた上で、研修の効果的な実施方法や研修プログラムの企画等について、より詳しくご相談されたい場合には、都の26年度新規事業『職場研修実施サポート事業』を併せてご利用ください。また、介護福祉士等養成施設の教員を講師として無料で派遣する『福祉・介護人材キャリアパス支援事業』も実施しています。

本書が小規模な事業所ならではの職場研修づくりの一助となれば幸いです。